



<ラムサール通信>

2019年5月5日発行 第195号

●第29回ラムサールセンター総会のお知らせ●

2019年6月7日(金)午後6時30分～/青山GEOC(東京・青山)

ラムサールセンター(RCJ)の第29回総会を下記のとおり開催します。役員体制が若返った前年の総会(2018年5月12日)から無事に1年、1990年に発足したRCJは29年目を迎えます。1年間の歩みを評価して、新年度の活動方針を検討します。久しぶりの週日(金曜日)夕刻からの開催です。次世代の若い人たちの参加によって「RCJの次のミッションと戦略」を明確にし、合意を図っていきたいと考えます。これまで総会に参加したことのない会員も、ぜひ足をお運びください。総会終了後は、懇親会に移行します。

日時: 2019年6月7日(金) 午後6時30分～8時

会場: 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC) セミナースペース

東京・渋谷区神宮前 国連大学1F Tel: 03-3407-8107 Web: <http://www.geoc.jp/>

※JR 渋谷駅、地下鉄表参道から徒歩。

※終了後は、同じ会場で懇親会です。

●5月17日(金)午後6時30分～、役員会を開催します。●

総会前に、新年度の活動方針について話し合います。現役員の方は、万障お繰り合わせのうえ、ご参加ください。役員でない会員の参加も歓迎します。ざっくばらんな意見交換の機会としましょう。場所は、総会と同じ、青山GEOCセミナールームです。後半は懇親会に移行します。

✓ 日時: 2019年5月17日(金) 午後6時30分～

✓ 会場: 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC) セミナースペース

東京・渋谷区神宮前 国連大学1F Tel: 03-3407-8107 Web: <http://www.geoc.jp/>

※JR 渋谷駅、地下鉄表参道から徒歩。

●第104回<ワイズユース>ワークショップ報告●

2019年4月19日(金)午後6時30分～、大正大学地域構想研究所(巣鴨)のセミナースペースをお借りして開催した第104回ワークショップには、18人が参加しました。初めての大正大学での開催で、スピーカ―の古田尚也先生(大正大学教授)のネットワークを通じても広報された効果で、大正大の学生など初参加

者や、久しぶりの会員が顔を出してくれるなど、新しい風を感じたワークショップでした。

事務局長の中村玲子さんから 2018 年度で終了の「インド洋ベンガル湾岸諸国の湿地協力国際ネットワークの構築—地域住民の気候変動適応、減災、生物多様性保全に対するキャパシティビルディング」（経団連自然保護基金助成・2016～18 年）の概要と成果について説明があったあと、日本国際湿地保全連合の長倉恵美子さんから、3 月 7 日にダッカで開催された国際シンポジウム「ベンガル湾岸の湿地保全」についての概要と、最近のダッカ市内の目を見張る開発のようすが報告されました。

今回注目の古田先生の特別報告「ロヒンギャのキャンプにおける環境教育プログラム—IUCN バングラデシュの活動」では、ミャンマーとの国境に近いバングラデシュ・コックスバザールの内陸に造成されたロヒンギャのキャンプ地が、バングラデシュとミャンマーの森林地帯に生息する野生アジアゾウのコリドーにあたっていたため、避難民とゾウとの遭遇が頻発し、施設がこわされたり死傷者が出る事態を招いたこと、そして IUCN バングラデシュが主導して、ゾウと人との衝突をできるだけ回避し、共生をさぐる環境教育プログラムがキャンプの子どもたちを対象に実施され、効果をあげていることが、写真、ビデオ、ポスターを交えて詳しく紹介されました。「難民」キャンプとして、政治的、人権的アプローチからばかりの報道の裏側で、人と自然の共生、生物多様性の重要性に向けた原則的、基本的立場からの「環境教育」が、国際 NGO、(IUCN バングラデシュ) とキャンプに住むロヒンギャの若者たちによって実施されている事実に、参加したみなさんは深い感銘を受けていました。

最後に、会長の岩崎慎平さんから、ベンガル湾湿地をめぐる新事業「生態系サービスの持続可能な利用に向けたベンガル湾湿地パートナーシップ (BoBWet) イニシャチブ - SNS を活用した新たな参加型モニタリング活動をベースにして」が、経団連自然保護基金に採択されたこと (初年度 515 万円) ことが紹介されて幕を閉じました。会員の参加は、岩崎慎平、中村玲子、林聡彦、武者孝幸、小山文大、田辺篤志、岡本嶺子、北本健人、長倉恵美子、佐々木優、亀山保、新井雄喜、寺田佐恵子、鈴木奈津子のみなさんでした。

なお、国際シンポジウム「ベンガル湾岸の湿地保全」の報告書 (英) が刊行されました。まもなくラムサールセンターのホームページに掲載しますので、関心のある方はぜひどうぞ。

*****会員短報*****



アバディーン大学修士課程に留学中の尾崎友紀さん。お隣りはクラスメートの Ayushi さん。スコットランドの国立公園で。尾崎さんは今年 8 月末には帰国予定です。